わが家の古玩

芥川龍之介

青空文庫

蓬平ほうへい作墨蘭ぼくらん図一幀いつたう、司馬江漢しばかうかん作秋果しうくわづ图一幀しうくわづ、仙厓せんがい
 作鐘鬼さくしよくぎ图一幀いつたう、愛石あいせきの柳陰呼渡りういんことづ图一幀いつたう、巢兆さうてう、樗良ちよら、蜀しよ
 山くさん、素壁そぼく、乙二等おつじらの自詠おつじらを書せるもの各一幀おつじら、高泉かうせん、慧林ゑりん、
 天祐等てんいうらの書各一幀おつじら、——わが家の蔵幅やせうふくはこの数幀のみなり。
 他にわが伯母の嫁とつげる狩野勝玉かのうしよきよくさく作小楠公せうなんこうづ图一幀いつたう、わが養
 母の父なる香かうい以の父龍池りゆうちさく作福祿寿ふくろくじゆづ图一幀等とうあれども、こはわ
 が一族を想おもふ為ために稀まれに壁へき上じやうに掲かぐるのみ。陶器をペルシア、
 ギリシア、ワコ、新羅しんらぎ、南京古赤画なんきんこあかゑ、白高麗等はくかうらいを蔵すれども、
 古織部こおりべの角鉢かくぱちの外ほかは言いふに足たらず。古玩こぐわんを愛する天下の士よ
 り見れば、恐らくは嗤笑しせうを免まぬかざるべし。わが吉利支丹キリシタンの徒の事

蹟きを記せるを以て、所謂いはゆる「南蛮もの」を蔵すること多からんと
思ふ人々もなきにあらざれども、われは数冊の古書の外ほかに一体の
マリアくわんおん観音を蔵するに過ぎず。若しわれをしも蒐集家しゅうしふかと言
はば、張三李四の徒も蒐集家たるべし。然れどもわが友をあなに小
穴いちいうてい一游亭あり。若し千古の佳什かじふを得んと欲すれば、必しもかの
書画家の如く叩頭百拝こうとうひやくはいするを須もちひず。当来こぐわんの古玩の作家を
有するは或は古玩を有するよりも多幸なる所以ゆゑんなり。

古玩は前ぜんじん人の作品なり。前人の作品を愛するは必しも容易かならずの
業わざにあらず。われは室生犀星むろふさいせいの陶器を愛するを見、その愛を共
にするに一年有半を要したり。書画、篆刻てんこく、等とうを愛するに至り
しも小穴一游亭に負ふ所多かるべし。天下に易々いはいとして古玩を愛

するものあるを見る、われは唯わが性の迂拙なるを歎ずるのみ。然れども文章を以て鳴るの士の蒐集品を一見すれば、いづれも皆古玩と称するに足らず。唯室生犀星の蒐集品はおのづから蒐集家の愛を感じしむるに足る。古玩にして佳什ならざるも、凡庸の徒の及ばざる所なるべし。

われは又子規居士の短尺の如き、夏目先生の書の如き、近人の作品も蔵せざるにあらず。然れどもそれは未だ古玩たらず。

(半ば古玩たるにもせよ。)唯近人の作品中、「越哉」及び「鳳鳴岐山」と刻せる浜村蔵六の石印のみは聊か他に示すに足る古玩たるに近からん乎。わが家の古玩に乏しきは正に上に記せるが如し。われを目して「骨董好き」と言ふ、誰か掌を

拊うつて大笑たいせうせざらん。唯うわれは古玩を愛し、古玩のわれをして
恍くわう惚こつたらしむるを知る。売り立ての古玩は価あたひ高ひうして落札す
ること能あたはずと雖いへども、古玩を愛するわが生の豪がうしや奢しゃなるを誇るも
のなり。文章を作り、女にょにん人を慕こひ、更に古玩を弄もてあそぶに至る、わ
れ豈あにくんわう君王の樂しみを知らざらんや。日暮たんぼに死するも亦また瞑めい目もくす
と言ふべし。雨うご後花落ちて啼ていてう鳥を聴く。神思しんぼとん殆たいど無何有むかうの郷さとに
あるに似たり。即ちペンを走らせて「わが家の古玩」の一文を艸さう
す。若し他日わが家の古玩の目録となるを得ば、幸かうじん甚じんなるべし。

(昭和二年)

〔遺稿〕

青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

わが家の古玩

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>